【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成24年8月16日(2012.8.16)

【公開番号】特開2010-2418(P2010-2418A)
【公開日】平成22年1月7日(2010.1.7)
【年通号数】公開・登録公報2010-001
【出願番号】特願2009-146251(P2009-146251)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｄ　5/36　(2006.01)
Ｇ０１Ｄ　5/244　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｄ　5/36　X
Ｇ０１Ｄ　5/244　A
Ｇ０１Ｄ　5/36　K

【手続補正書】
【提出日】平成24年6月28日(2012.6.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
回転軸に対して垂直に回転するコードホイール表面を有するコードホイールと関連付けられたエンコーダ・ディスクの複数のバーの幅を調節することによって、絶対ホーム・マグニチュード信号を生成し、
前記コードホイールを一回転させることによって、前記絶対ホーム・マグニチュード信号における２回の連続した一時的減少を表わすホームパルスを生成し、
前記コードホイールが前記回転軸に対して垂直に回転する際に、エンコーダ・リーダを使用して正弦及び余弦直交信号を出力し、
前記絶対ホーム・マグニチュード信号をサンプリングすることによって変化率信号を生成し、前記変化率信号をフィルタリングすることによって信号対ノイズ比を高め、
ホーム位置アルゴリズムを適用することによって前記変化率信号のホーム位置を決定し、前記変化率信号の特徴的形態が、前記変化率信号と関連付けられた前記ホーム位置のロバスト性を高めて、エンコーダ・ホーム位置信号を効率的に処理することによって、レンダリング装置の有効性を高める、
エンコーダ・ホーム位置信号を処理する方法。
【請求項２】
更に、少なくとも１つの変化率最大値及び少なくとも１つの変化率最小値と関連付けられた複数のドラム位置を算出することによって、前記変化率信号の前記ホーム位置を決定する、
請求項１に記載の方法。
【請求項３】
更に、前記複数のバーの幅を、間隔及び中心間ピッチがほぼ均一になるように構成する、請求項１に記載の方法。
【請求項４】
プロセッサと、
前記プロセッサにつながれた、データ・バスと、

コンピュータ・プログラム・コードを含むと共に、前記データ・バスにつながれた、コンピュータ使用可能媒体と、を備える、
エンコーダ・ホーム位置信号を処理するシステムであって、
前記コンピュータ・プログラム・コードが、
前記プロセッサによって実行可能であると共に、
回転軸に対して垂直に回転するコードホイール表面を有するコードホイールと関連付けられたエンコーダ・ディスクの複数のバーの幅を調節することによって、絶対ホーム・マグニチュード信号を生成し、
前記コードホイールを一回転させることによって、前記絶対ホーム・マグニチュード信号における２回の連続した一時的減少を表わすホームパルスを生成し、
前記コードホイールが前記回転軸に対して垂直に回転する際に、エンコーダ・リーダを使用して正弦及び余弦直交信号を出力し、
前記絶対ホーム・マグニチュード信号をサンプリングすることによって変化率信号を生成し、前記変化率信号をフィルタリングすることによって信号対ノイズ比を高め、
ホーム位置アルゴリズムを適用することによって前記変化率信号のホーム位置を決定し、前記変化率信号の特徴的形態が、前記変化率信号と関連付けられた前記ホーム位置のロバスト性を高めて、エンコーダ・ホーム位置信号を効率的に処理することによって、レンダリング装置の有効性を高めるように構成された、
命令を含む、
エンコーダ・ホーム位置信号を処理するシステム。
【請求項５】
前記命令が、更に、
少なくとも１つの変化率最大値及び少なくとも１つの変化率最小値と関連付けられた複数のドラム位置を算出することによって、前記変化率信号の前記ホーム位置を決定するように構成されている、
請求項４に記載のシステム。
【請求項６】
コンピュータ・プログラム・コードを含むコンピュータ使用可能媒体であって、
前記コンピュータ・プログラム・コードが、
回転軸に対して垂直に回転するコードホイール表面を有するコードホイールと関連付けられたエンコーダ・ディスクの複数のバーの幅を調節することによって、絶対ホーム・マグニチュード信号を生成し、
前記コードホイールを一回転させることによって、前記絶対ホーム・マグニチュード信号における２回の連続した一時的減少を表わすホームパルスを生成し、
前記コードホイールが前記回転軸に対して垂直に回転する際に、エンコーダ・リーダを使用して正弦及び余弦直交信号を出力し、
前記絶対ホーム・マグニチュード信号をサンプリングすることによって変化率信号を生成し、前記変化率信号をフィルタリングすることによって信号対ノイズ比を高め、
ホーム位置アルゴリズムを適用することによって前記変化率信号のホーム位置を決定し、前記変化率信号の特徴的形態が、前記変化率信号と関連付けられた前記ホーム位置のロバスト性を高めて、エンコーダ・ホーム位置信号を効率的に処理することによって、レンダリング装置の有効性を高めるように構成された、
コンピュータ実行可能命令を含む、
コンピュータ使用可能媒体。